

Pick up Event

いよいよ始まります!

第15回 町田市市民協働フェスティバル「まちカフェ！」

11/27(土) - 12/12(日)

期間中、35以上のイベントを開催!
地域活動との出会いと発見を楽しもう!

団体の専門知識や経験が生かされたイベントに参加し、新しい発見をしてみてください!

「まちカフェ！」期間中に開催されるイベント3つに参加し、一言感想をお寄せくださった方全員に、「まちカフェ！」オリジナルグッズをプレゼントします。3つの感想が揃ったら、「まちカフェ！」事務局であるサポートオフィスへご連絡くださいね。



イベント参加の感想は、
「まちカフェ！」イベントガイドの
表面に記載ください。
チラシはこちらのQRコードから
ダウンロードできます。

ココ!



「まちカフェ！」を盛り上げる催しです。
みんなのお越しを、おまちしております!

EVENT 01
「まちカフェ！」参加団体が開催する
イベントチラシ等の展示

11/22(月)~11/30(火) 8:30~17:00(土日除く)
@町田市役所1階 みんなの広場

EVENT 02
「まちカフェ！」マルシェに
オンライン参加する方法をご紹介

11/22(月) 10:00~11:00 @zoom
詳細・申し込み <https://online-sp.localinfo.jp/>

EVENT 03
市役所を「まちカフェ！」の
シンボリックカラーの緑にライトアップ



12/1(水)・8(水) 18:30~21:00
@町田市役所



町田市地域活動
サポートオフィス

info@machida-support.or.jp

地域活動を広く市民のみなさんに知っていただくことにとどまらず、町田を支える活動団体同士の出会いの場でもある「まちカフェ！」。今年も市内各地&オンラインで数々のイベントを開催します!



まちづくりのコミュニケーション誌

サポートオフィス通信

vol.23

2021.11

TAKE FREE

今月のコンテンツ

11月27日から開催される第15回町田市市民協働フェスティバル「まちカフェ！」。その開催に向けたユニークな取り組みの一つが学生おうえん隊です。これは「まちカフェ！」に参加する地域活動団体と大学生をマッチングし、「まちカフェ！」に向けて学生がインター生として活動するものです。表面ではその取り組みの様子を紹介します。中面の特集では、対話を重ねながら団体の事業計画を作成する連続講座「まちづくりカレッジ」の最終報告会の様子を紹介しています。団体活動の活性化のヒントにしていただけますと幸いです。



Now! 地域活動団体×学生

~世代を超えたつながりによる
気づきで団体の活性化へ~

学生と団体と一緒に活動することで「活動の幅や視野がぐんと広がる機会になった」という感想が双方から寄せられた「まちカフェ！」の取り組みの一つである学生おうえん隊。今年の受け入れ希望団体は昨年度の3団体から8団体へ、応募する学生も8人から20人へと拡大。その中でも精力的に活動を進めている鎌倉古道・歴史遺産の会と学生の皆さんのここまで取り組みを紹介します。

「若い方の力を借りて古道ファンを増やしたい」と団体の皆さん。まずは学生との顔合わせを兼ね、活動内容を学ぶ時間を取りました。



古道整備の際に行った柿もぎの様子。交流が深まることで、互いに意見やアイデアが出しやすくなります。



▲実際の活動内容を体験して、様々な角度で団体を体感してもらおうと学生の皆さんと共に鎌倉古道ウォークへ。今までにない新たな世代の視点が入ることで、団体活動の意義や魅力を見直す時間に。



鎌倉古道・歴史遺産の会

町田市内にある貴重な「鎌倉古道」や古街道群の保全と活用をめざし、有志が集う任意団体として2011年12月に設立。各種イベントの開催以外にも古道を解説する地図などの制作と普及、古道の案内表示や説明板などの設置、古道遺跡の保全及び歴史遺産登録の推進活動を行っている。

<https://kamakurakodo.jimdofree.com/>



ここまで活動を共にし、自分たちの活動はシニア層だけではなく、若い方にも広く関心を持ってもらえるんだと再確認できたのはとても嬉しかったです。引き続き試行錯誤しながら、「まちカフェ！」でのイベント開催に向けて、交流をさらに深めていきたいです。

体験会等を通して、歴史のある古道が身近な地域に点在していることに驚きました。団体の方も優しく、協力して進めていきたいという気持ちが嬉しいです。団体運営の力に少しでもなればと思い、活動を進めていきます!



矢野聖悟さん

MACHI CAFE

巻末ページでは、いよいよ開催が迫ってきた「まちカフェ！」の見どころもご紹介しています!



Voice | 「まちだづくりカレッジ」参加者の声

対話を重ねながら団体の事業計画を作成する連続講座「まちだづくりカレッジ2021年度」(以下カレッジ)の最終報告会を9月30日にオンラインで開催しました。

当日は、これまで受講されていた団体の方と聴講希望の方にご出席いただき、合わせて13名が参加。

これまで団体内やサポートオフィスのスタッフらと対話を重ねて作成した事業計画を、

A3用紙1枚にまとめて発表しました。

最後まで粘って作り上げた事業計画と心惹きつけるプレゼンに、大きな拍手が送されました。



「自ら立てたビジョンを実現した日が卒業です」という意味を込め、会の最後に各団体に贈られた「留年証書」。ビジョンの実現に向けて、いつでもご相談にいらしてくださいね！



● 受講動機と受講した感想

創立37年目、NPO法人化して6年目を迎えました。今後の継続的な発展を遂げるためのキッカケが必要であると考え、カレッジの受講を決めました。忙しい日常を抱えながらも、組織について話し合いを重ねることができたので、結束力が増しました。得難い経験でした。

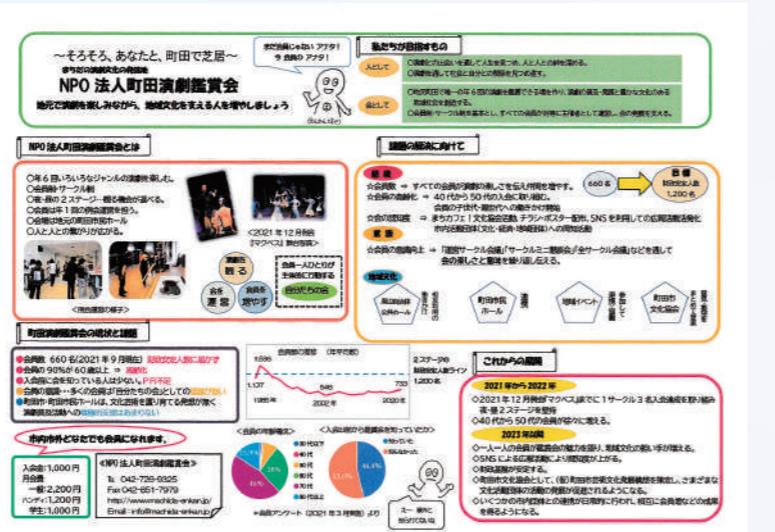
● 組織やメンバーに起きた変化

団体の歴史を確認し、目指してきたことは何だったのかを平場で話し合う機会は普段はありませんでした。しかしカレッジの中ではそれが素直にでき、整理もできました。あらためて同じ目標を目指している者同士の連帯感・仲間感が芽生えた印象です。良いタイミングで受講できて本当に良かったです！

NPO法人 町田演劇鑑賞会

<http://www.machida-enkan.jp/>

「心にしみる演劇を観て地域文化の発展に寄与することを目指し1985年に発足。会員相互で自主的に公演の運営を行い、様々なジャンルの演劇を地元・町田に迎えている。迫力のある生の舞台を仲間と共に観劇することで、人との繋がりや人生の豊かさを広げている。



● 受講動機と受講した感想

サポートオフィスの方から勧められ参加を決めました。地域活動団体に特化した事業計画策定方法を体系的に学ぶ良い機会となりました。ただ月に1度の講義と課題に取り組むスタイルの講座設計なので、団体の中でしっかり話し合う時間が必要です。メンバー間でその点を事前に明確にしてから参加するといいですよ！

● 組織やメンバーに起きた変化

職員総出で事業を展開しているので、全メンバーが集まり対話する時間が十分に取れないという課題を日々感じていました。カレッジの受講を通じ、少ないながらも何度も全員で集まって話し合いができたことは、団体にとって貴重な時間でした。対話の時間づくりについては、引き続き課題意識を持っていきたいと思います。



● 受講動機と受講した感想

他のイベントでカレッジの存在を知り、申し込みました。事業を立ち上げたばかりだったので、講義内容も知らなかったことのオンパレードでした。普通だと途中で嫌になりましたが、サポートオフィスのみなさんのサポートが心強く、最後まで続けることができました。

● 組織やメンバーに起きた変化

ボランティアやNPOについて何にも知らない状態からカレッジに参加しました。終わってみると、カレッジで教えてもらったこと、講師の方や参加した団体のみなさんと一緒に考えたことや共有してきたことが私たちの活動の芯になったと実感しています。今後は「何を目指す団体なのか」をぶらざに活動できそうです。

NPO法人 ゆどうふ (フリースペースふらっと)

<https://yudofu.or.jp/>

「きみの声がだれかに届く」というコンセプトを掲げ、2004年に活動を開始。ひきこもり等の社会的に孤立した状況にある若者や保護者へのカウンセリングや居場所の提供等を実施。昨年より地域の困りごとを若者が解決するワークを事業化した。

2022年度も「まちだづくりカレッジ」を開催予定です！

ご関心のある方は、サポートオフィスまでお気軽にご連絡ください。

問い合わせ先は
巻末ページをご参照ください

一般社団法人 Thoughtful Gift

<https://www.thoughtfulgift.org/>

精神障害により閉鎖病棟などの精神科病院へ入院する際に必要な物資を、本人や家族に代わり無償で提供する活動を2021年より開始。物資提供を通じ、「私たちはあなたの回復をゆっくり待っています」というメッセージを届けている。

